

# 日本語能力試験N1 「合格体験記」

～跣歩（きほ）を積まざれば、以って千里に至るなし～

中部学院大学 人間福祉学部 4年生

王 天祥（オウ テンショウ）

皆様、「1.01の法則」「0.99の法則」を知っていますか。1.01<sup>365</sup>と0.99<sup>365</sup>ということです。ここで365という数字は一年間の日数で、ちょっとした努力(=1.01)を毎日続ければ、一年後に37.8になるのに対して、毎日足踏みで全然成長しなかった(=1)で、ちょっとだけ怠ける(=0.99)を続けていたら0に近づいていくよってことを数字で表しているのです。

自分にとって、日本語の勉強と英語の勉強は同じで、語彙力と文法が一番重要であると思います。そのため、毎日N1の本を読んで、一日言葉を10個だけ覚えてもよいです。毎日の取り組みが積み重なって成功に近づけます。しかし、自分は忘れっぽい人であることをよく知っていますから、「十遍読むより一遍写せ」とよく言われました。ペンを動かすと、もっとはっきり覚えられます。そして、スマホに辞書のアプリをインストールして、知らない言葉を見つければすぐに調べます。聞くは一時の恥。身近に日本人または日本語が上手な人がいれば聞いてみましょう。

文法の勉強は、例文を通して勉強したほうが良いと思います。この文法がどんな場合に使えるかを考えて、自分でセンテンスを作ります。似たような文法を見つければ、その違いをきちんと分析して、まとめてノートに書きます。最後は、簡単な文章でもよいので、自分で短い文章を書いてみます。文法は使えば使うほどしっかり覚えられます。

聴解については、日本のクラスメートと交流するのはもちろん、ほかにはNHKとTBSの2つのアプリはいずれも全日の文章原稿と音声、日本発なので語彙や語句に問題はなく、安心して学ぶことができ、かなり専門的なのでぜひ活用してみましょう。どんなことでも努力してあきらめずに最後までやり抜けば、良い結果が得られることを信じています。また、合格には、先生方から辛抱強くお導きいただいていることを心より感謝申し上げます。